



プラ3スター プレミアム



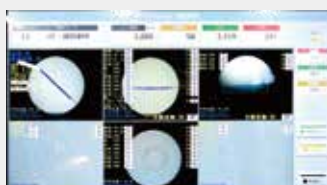
NECO'S(ネコス)ボール工場



ボールの成形、接着を行う産業ロボット



継ぎ目、外形をコンピューターでチェック



重量は厳しく設定した自社規格に沿って1つ1つ検査



抜き打ち的にボールを取り出し、表面の状態や継ぎ目を確認



バウンドや真円を計測する機械

これ以外にもボールの耐久性や硬度を測る機械の検査を受け、ボールは完璧に近い形で市場に出ています。

# プラ3スター プレミアム 主な単独使用大会

Made in Japan Made by Nittaku

平成29年度 全日本卓球選手権大会 (一般・ジュニアの部)  
平成30年度



2017 世界選手権デュッセルドルフ(ドイツ)大会



2016 TOKYO OPEN 第68回東京卓球選手権大会



2015 ITTF女子ワールドカップ仙台



2014~2019 ヨーロッパ選手権

セルロイド製ボール(1947~2014)主な世界大会通算13大会の使用実績。

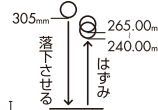


## ITTF公認検査項目

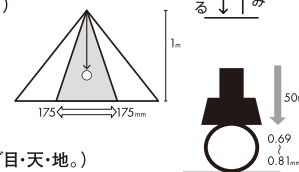
★重量 2.67~2.77g (誤差範囲0.10g内)  
(計測サンプル24個の平均値は、2.69~2.76g)



★サイズ 40.00~40.60mm (誤差範囲0.60mm内)  
(計測サンプル24個の平均値は、40.00~40.50mm)



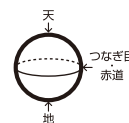
★はずみ 240.00~265.00mm (誤差範囲25.00mm内)



★転がし 175>○<175mm

★硬さ 0.69~0.81mm (誤差範囲0.12mm)  
(50ニュートンの力を加えた時の凹み。計測箇所は、つなぎ目・天・地。)

★真球度 ~0.24mm (南北の直径 - 赤道の直径)



★真色度 光沢のないツヤ消し  
(マンセルN9.5/Mが標準色。計測箇所は、つなぎ目・その他2か所。)

その他、多くの検査項目で基準値をクリアしたボールのみ★★★(スリースター)の称号を得ることができる。

## 『国際公認球 と練習球』

ニッタクは、世界最高峰の戦いを支えているだけではありません。その頂(いただき)を目指す選手を常に質の高い練習環境に導くことが、最高峰を支える者の使命と考えています。

### —練習球の種類—

公認球の「プラ3スタープレミアム」を作る工程で作られた「プラ2スター」もありますが、ほとんどは練習球を作ることを目的として生産をしています。

ニッタクでは、「プラ3スタープレミアム」に近い素材を開発して生産している「ジャパンスター」や「ジャパントップトレ球」の他にも、多種の練習球を用意しています。

個人練習から大人数のチーム練習まで。

卓球を始めたばかりの方から、常に試合の感覚で練習したい方まで。

練習内容やレベル、予算に合わせて選べるニッタクの練習球をお選びください。